

令和4年度 上田市立菅平小・中学校 学校自己評価シート

学校教育目標		めざす子どもの姿	
郷土を 拓く  大地の 教育	協働して目の前の問題を解決していくことができる子ども ～相手意識を持った自立した学習者～		
	今年度の重点目標		
	1	誰もが安心できる集団づくり	
	2	子どもを主人公とした授業づくり	
3	ふるさと菅平に学び、郷土に生きる人材の育成		
領域	対象	評価項目	評価の観点
学 校 教 育	生徒指導	互いに認め合う人間関係	① 子ども達は相手の良さに気づいたり、認め合いながら様々な活動に取り組んでいる。
		重点① 相手意識のある挨拶	② 子ども達はいつでもどこでもだれにでも、さわやかな挨拶ができる。
	学習指導	学習習慣の形成	③ 子ども達は学習のルールを守り、集中して授業に取り組んでいる。
		授業改善	④ 教職員は子どもたちにとって、分かる楽しい授業をしている。
		重点② 家庭学習の充実	⑤ 子ども達は家庭学習が習慣化し、学習内容の理解と定着に結びついている。
	キャリア教育	地域への愛着	⑥ 子ども達は、我がふるさと菅平での生活に喜びを感じている。
		重点③ 地域を知る	⑦ 子ども達は、総合的な学習やスキー活動を通して、地域との交流をはかり、菅平ならではの本物体験・感動体験を味わっている。
		その他	楽しい学校生活
学 校 運 営	学校作り	情報の発信	⑨ 学校は、学校便り・学年通信等で、学校や子どもたちの様子を適切に保護者や地域に伝えることができている。
		保護者との連携	⑩ 学校は、保護者の願いや要望に耳を傾け、前向きに応えることができている。
		地域との連携	⑪ 学校と地域が協働して、教育活動を創り上げることができている。 (菅平CSとの連携)